

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成19年2月1日(2007.2.1)

【公表番号】特表2003-501361(P2003-501361A)

【公表日】平成15年1月14日(2003.1.14)

【出願番号】特願2001-500655(P2001-500655)

【国際特許分類】

A 6 1 K 38/00 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 P 3/10 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 37/02

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 3/10

【手続補正書】

【提出日】平成18年12月7日(2006.12.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 治療上有効量のエキセンジンまたはエキセンジンアゴニストを含むことを特徴とする対象における妊娠糖尿病を治療するための医薬組成物。

【請求項2】 連続投与されることを特徴とする請求項1記載の医薬組成物。

【請求項3】 注射によって投与されることを特徴とする請求項1記載の医薬組成物。

【請求項4】 該注射が皮下注射であることを特徴とする請求項3記載の医薬組成物。

【請求項5】 一日当たり約1μg～30μgないし1mgのエキセンジンまたはエキセンジンアゴニストが投与されることを特徴とする請求項1記載の医薬組成物。

【請求項6】 一日当たり約1μg～30μgないし500mgのエキセンジンまたはエキセンジンアゴニストが投与されることを特徴とする請求項1記載の医薬組成物。

【請求項7】 一日当たり約1μg～30μgないし100μgのエキセンジンまたはエキセンジンアゴニストが投与されることを特徴とする請求項1記載の医薬組成物。

【請求項8】 一日当たり約3μgないし約50μgのエキセンジンまたはエキセンジンアゴニストが投与されることを特徴とする請求項1記載の医薬組成物。

【請求項9】 該対象がヒトであることを特徴とする請求項1記載の医薬組成物。

【請求項10】 治療上有効量のエキセンジンまたはエキセンジンアゴニストを含むことを特徴とする妊娠糖尿病に罹っている対象の血中グルコースレベルを低減するための医薬組成物。

【請求項11】 該エキセンジンがエキセンジン-3である請求項1～10いずれか1記載の医薬組成物。

【請求項12】 該エキセンジンがエキセンジン-4である請求項1～10いずれか1記載の医薬組成物。

【請求項13】 該エキセンジンアゴニストが、エキセンジン-4酸、エキセンジン-4(1～30)、エキセンジン-4(1～30)アミド、エキセンジン-4(1～28)アミド、<sup>1</sup><sup>4</sup>L e u , <sup>2</sup><sup>5</sup>P h e エキセンジン-4アミド、および<sup>1</sup><sup>4</sup>L e u , <sup>2</sup><sup>5</sup>P h

e エキセンジン - 4 ( 1 ~ 2 8 ) アミドよりなる群から選択される請求項 1 ~ 1 0 いずれか 1 記載の医薬組成物。

【請求項 1 4】 該医薬組成物の投与の後に、治療上有効量の、インスリンおよびアミリンアゴニストよりなる群から選択される 1 以上の化合物が投与されることを特徴とする請求項 1 ~ 1 0 いずれか 1 記載の医薬組成物。

【請求項 1 5】 該エキセンジンアゴニストが式 I で表されるエキセンジンアゴニストであることを特徴とする請求項 1 ~ 1 0 いずれか 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 1 6】 該エキセンジンアゴニストが式 I I で表されるエキセンジンアゴニストであることを特徴とする請求項 1 ~ 1 0 いずれか 1 記載の医薬組成物。

【請求項 1 7】 該エキセンジンアゴニストが式 I I I で表されるエキセンジンアゴニストであることを特徴とする請求項 1 ~ 1 0 いずれか 1 記載の医薬組成物。